

世界No.1建設機械メーカー・キャタピラーの直営ディーラ 日本キャタピラー

2016年5月24日(火)～27日(金)開催の 「2016 地球温暖化防止展(環境展)」に出展 ～解体・産業廃棄物・リサイクル等、トータルソリューションをご紹介～

Catブランドの建設機械・ディーゼルエンジン等の販売・サービスを手掛ける日本キャタピラー(本社:東京都中野区本町1-32-2ハーモニータワー21階、会長兼CEO:矢口教)は、2016年5月24日(火)～27日(金)に東京ビッグサイトで開催される「2016 地球温暖化防止展(環境展)」に出展します。

日本キャタピラーは、省エネルギーや環境保全、さらには安全な作業環境など、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを推進することを、社員の価値基準として定めています。

現在、高度経済成長期に建てられたビルや社会インフラなどの老朽化が進み、今後、解体需要の急増が予想されています。そのため、弊社ブースでは、解体現場における環境に配慮した製品やソリューションを中心に展示するほか、産業廃棄物やリサイクル、バイオマス産業のお客様に役立つソリューションをご紹介する予定です。

また、中低層階と基礎・地下の解体を1台でこなす「PROBOシステム」のデモンストレーションの実施(予定)や、会場内の大型LEDディスプレイで各種ソリューションを映像でご紹介するほか、実際のアタッチメントを展示するなど、最新のキャタピラーテクノロジー&ソリューションをご紹介します。

日本キャタピラーは、最新の機械管理システムとディーラサービスを通じて、地球温暖化防止と環境保護に貢献していきます。



【昨年のイベントの様子】



【地下/基礎解体で活躍するS-PROBO】

会場レイアウト図

【屋内】



【屋外】



「2016 地球温暖化防止展(環境展)」概要

【会期】

2016年5月24日(火)～27(金) 10:00～17:00(最終日16:00)

【会場】

東京ビックサイト 東1～3ホール：東京都江東区有明 3-11-1

【日本キャタピラーブース】

東3ホール

屋内小間番号： Q3008

屋外小間番号： 外3001

【出展内容】

- 1: フロント交換によりさまざまな作業が可能なカスタマイズマシンと油圧ショベルワークツールアタッチメントの実機展示
- 2: 多種多様なワークツールアタッチメント作業が可能なFUSIONカプラのメリットを、大型モニターによるVTR放映でご紹介
- 3: 尿素を使わず、オフロード法2014年規制をクリアした312FGCの展示
- 4: 最終処分場や残土処理場で活躍するコンパクターソリューションとテクノロジーの紹介

【出展機種(予定)】

| | |
|--------------|-----------------------------------|
| ホイールローダ | 966M |
| 振動ローラ | CS54B |
| 油圧ショベル | 320E、314ELCR、312E、312FGC、308E2CR、 |
| コンパクトトラックローダ | 259D |

日本キャタピラーとは

日本キャタピラーは、キャタピラー・ジャパンの100%子会社であるCatディーラー3社(キャタピラー東北株式会社、キャタピラーイーストジャパン株式会社、キャタピラーウエストジャパン株式会社)並びに同じく100%子会社3社(キャタピラー・ソリューション・エンジニアリング株式会社、キャタピラー教習所株式会社、東京レンタル株式会社)を総称するグループ名称であり、グループ各社は、本グループネームを用いて事業を行っています。

※日本キャタピラーは法人格は有していません

名 称: 日本キャタピラー

代 表 者: 矢口 教, 会長兼CEO

-キャタピラー東北株式会社(会長兼CEO)

-キャタピラーイーストジャパン株式会社(会長兼CEO)

-キャタピラーウエストジャパン株式会社(会長兼CEO)

本社所在地: 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー21階

設 立: 1966年3月 (2013年 日本キャタピラー発足)

従業員数: 約2,600名

事業内容: 建設機械及びディーゼルエンジン等の販売、サービス、レンタル